



フレアガス回収用洋上設置圧縮機パッケージ

Offshore type Flare Gas Recovery Compressor Package

本社営業窓口 風水力・一般機械部風力・タイヤ機械グループ
☎ (03) 6716-3932

タイトルの写真はOffshore向Flare Gas回収ユニット(図1)に配置されたフレアガス回収用洋上圧縮機パッケージである。

本設備は、通常廃棄される硫化水素・CO₂を含むフレアガスを燃焼廃棄せずにガス内の炭化水素を取り出し有効利用するために設置された“環境にやさしい設備”である。

1. 仕 様

本設備は、台板上に圧縮機・モータ&減速機・軸封装置(ドライガスシールユニット)・潤滑油供給装置(オイルコンソール及び油冷却装置)を上架させた圧縮機パッケージである。主仕様を表1に示す。

2. 製品の特徴

2.1 特 徴

本台板は、海上のプラットフォームに設置されるため通常の剛性に加え、プラットフォームの振動、変形対策としてAVM(Anti-Vibration-Mounting)を導入している。

また陸地と比較し風による影響が大きいので、剛性

解析(図2)により台板・機器の構造を決定している。

2.2 デ ザ イ ン

洋上プラットフォーム設置(Offshore)向けに、コンパクトな設計を要求される。

本設備は、SKID構造を採用し、すべての機器を単一台板上に設置することで、コンパクトで一体発送・一括現地据付け可能な設備を実現した。さらに操作性・保守性も十分考慮した設計としている。

3. 今後の展開

今後は本設備の様にプラットフォーム上だけではなく、船上の波による影響がより大きい環境に対応出来るものも考慮に入れて開発していく予定である。

また、客先ニーズに基づき、各機器の標準化・パッケージ化を展開している。スキッドパッケージにおけるカタログ設計の実用化により短納期対応と操作性・保守性・輸送性を一層向上させた標準設備による販路拡大を目指している(図3)。

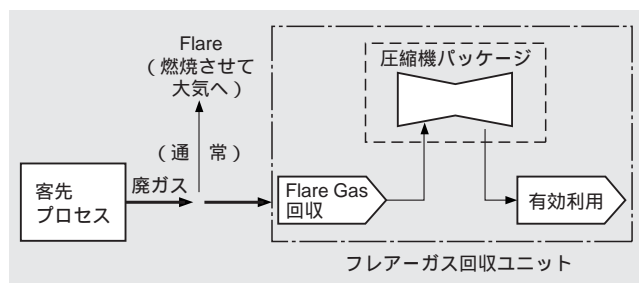


図1 フレアガス回収ユニット

表1 主仕様

台板サイズ	L10m × W4m × H7m
総重量	74 ton
設備仕様	最大連続回転数 7654 rpm × 定格出力 2480 kW 最大吐出圧力 12.8 bar A

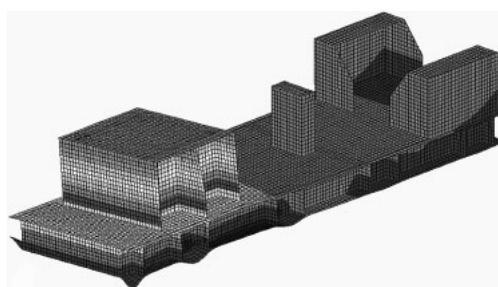


図2 剛性解析例

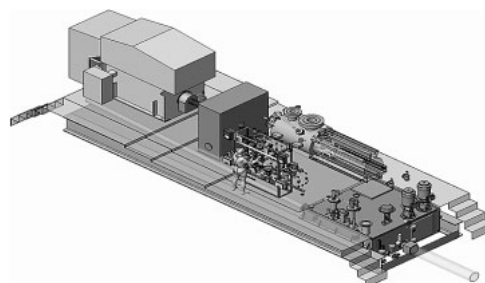


図3 スキッドパッケージ概観